

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 7月 2日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 岡 村 乾

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 8月 4日から 令和 8年 8月 12日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 8月 18日 午前 10時00分 場 所 横浜地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 8月 31日 午後 1時10分 場 所 横浜地方裁判所第3民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 8月 24日 午前 10時00分から 令和 8年 8月 24日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所所定の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和8年 7月 2日から当庁物件明細等閲覧室に備え置きます。	





物 件 目 録

1 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番17  
地 目 宅地  
地 積 100.06平方メートル

所有者 A

2 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番3  
地 目 公衆用道路  
地 積 82平方メートル

共有者 A 持分5分の1

3 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番20  
地 目 雑種地  
地 積 2.19平方メートル

共有者 A 持分5分の1

4 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻1469番地17  
家屋 番号 1469番17  
種 類 居宅  
構 造 木造スレートぶき2階建  
床 面 積 1階 53.61平方メートル  
2階 49.47平方メートル



物 件 目 録

所有者 A



## 物 件 明 細 書

令和 8年 3月10日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 岡 村 乾

---

1 不動産の表示

【物件番号1～4】

別紙物件目録記載のとおり

---

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

---

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～4】

なし

---

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

雑種地として使用されている。

【物件番号4】

本件所有者が占有している。

---

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号3】

本件土地は共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

### 《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等が全て本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。



5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番17  
地 目 宅地  
地 積 100.06平方メートル

所有者 A

2 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番3  
地 目 公衆用道路  
地 積 82平方メートル

共有者 A 持分5分の1

3 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番20  
地 目 雑種地  
地 積 2.19平方メートル

共有者 A 持分5分の1

4 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻1469番地17  
家屋 番号 1469番17  
種 類 居宅  
構 造 木造スレートぶき2階建  
床 面 積 1階 53.61平方メートル  
2階 49.47平方メートル



物 件 目 録

所有者 A



令和 7年(ケ)第 397号  
令和 8年 1月 5日受理  
令和 8年 1月19日提出

# 現況調査報告書

横浜地方裁判所  
執行官 玉田 浩一郎

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番17  
地 目 宅地  
地 積 100.06平方メートル

所有者 A

2 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番3  
地 目 公衆用道路  
地 積 82平方メートル

共有者 A 持分5分の1

3 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番20  
地 目 雑種地  
地 積 2.19平方メートル

共有者 A 持分5分の1

4 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻1469番地17  
家屋 番号 1469番17  
種 類 居宅  
構 造 木造スレートぶき2階建  
床 面 積 1階 53.61平方メートル  
2階 49.47平方メートル

物 件 目 録

所有者 A

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	(住居表示未実施)
土地	物件1乃至3
現況地目	■宅地(物件1) ■公衆用道路(物件2) ■雑種地(物件3)
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 物件1土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が物件1土地上下に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	物件2、3土地は共有者A持分5分の1のみの競売申立である。物件2土地は公衆用道路として、物件3土地は雑種地として使用されている。
建物	物件4
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる( <input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物 ) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある { 種類: 構造: 床面積:       }
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある
その他の事項	
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある [ 地方裁判所 支部 令和 年( )第 号 保管開始日 令和 年 月 日       ]
土地建物の位置関係	<input checked="" type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者兼所有者)	1 私は物件4建物に住んでいます。ペットは飼っていません。水漏れや雨漏りといった不具合はありません。 2 本件土地につき、隣接土地所有者との間で境界の争いはありません。
執行官の意見	
1 目的物件の状況は、建物図面（各階平面図）、間取図及び写真のとおりである。物件4建物は、表札の表示、関係人の陳述及び内部の状況から建物所有者の占有と認めた。物件4建物には、屋上にルーフバルコニーがある。 2 写真①にあるように、物件1土地上に電柱と支線がある。 3 写真⑦⑧にあるように落書きがある。 4 物件1土地は、北側で建築基準法42条1項に該当する私道（位置指定道路 物件2土地）に接している。	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
8年1月7日(水) 16:48—16:58	横浜地方法務局戸塚出張所	登記事項要約書申請受領等
8年1月8日(木) 13:45—13:55	目的物件所在地	全戸不在、通知差置、外観調査、写真撮影
8年1月10日(土) 11:25—11:35	目的物件所在地	全戸不在、通知差置、外観調査、写真撮影
8年1月18日(日) 8:50—9:25	目的物件所在地	Aから事情聴取、立入調査(評価人同行)、写真撮影
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在だったので、立会人を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和 8年 1月18日 休日執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5枚目)



登記年月日：平成30年5月31日

これは図面に記載されている内容を縮小したモノであり、  
(横浜地方事務所戸籍出番所直轄)  
令和7年10月30日 東京法務局

地積測量図

1469-3  
1469-14~1469-20

地番の所在  
横浜正金区岡津町字竹ノ鼻

座標求積表

Table with columns: 地番 (H) 1469-14, X, Y, X\_{n+1}-X\_n, Y\_n (X\_{n+1}-X\_n). Rows 57-60.

Table with columns: 地番 (H) 1469-20, X, Y, X\_{n+1}-X\_n, Y\_n (X\_{n+1}-X\_n). Rows 57-58.

座標求積表

Table with columns: 地番 (E) 1469-17, X, Y, X\_{n+1}-X\_n, Y\_n (X\_{n+1}-X\_n). Rows 64-66.

Table with columns: 地番 (E) 1469-17, X, Y, X\_{n+1}-X\_n, Y\_n (X\_{n+1}-X\_n). Rows 67-68.



作成者

平成30年4月27日作成

申請人



本図面はA3判をA4判に縮小したものである。

登記年月日：令和7年6月30日

これは図面に記録されている内容を印刷した書面である。  
(横浜地方支務局戸籍出取所管轄)

令和7年10月30日 東京支務局

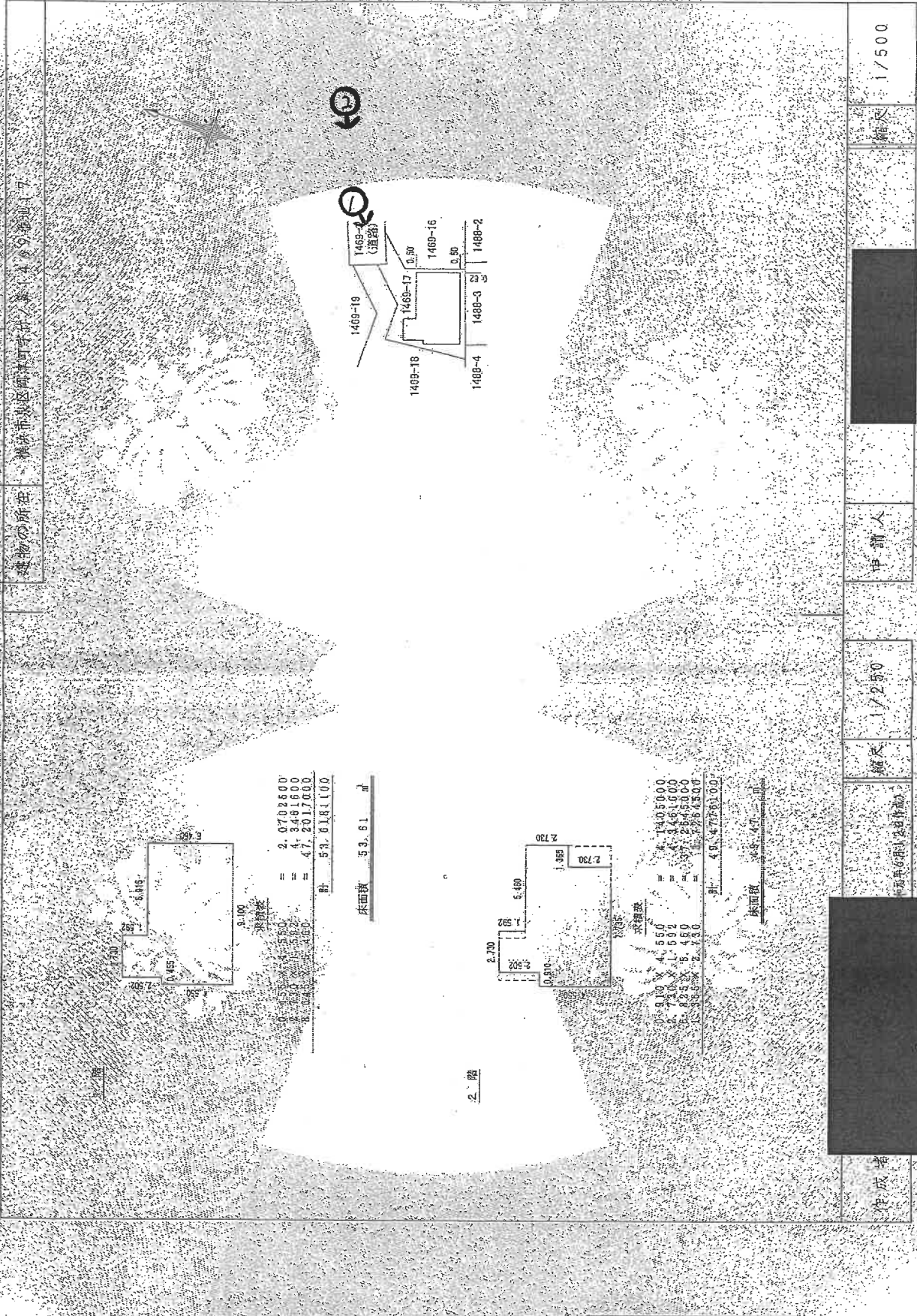
登記簿

( 8 枚目 )

各階平面図 建物平面図

家屋番号 14650番17

建物の所在 横浜市磯区磯町字片入第14650番地17



←○ は写真撮影位置・方向

本図面は A3 判を A4 判に縮小したものである。

縮尺 1/500

申請人

縮尺 1/250

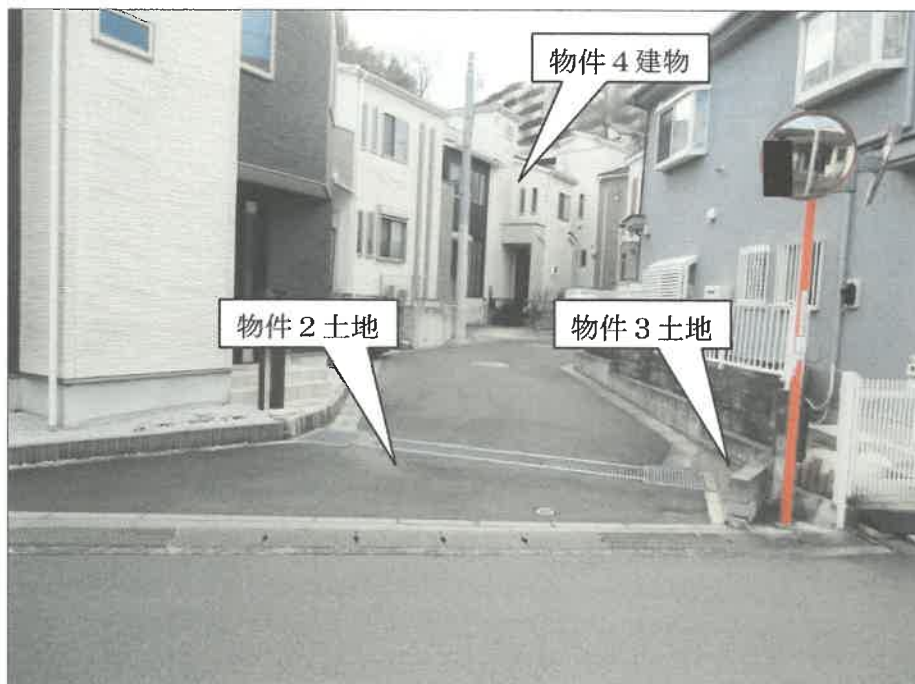
作成者



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧





令和7年（ケ）第397号  
令和8年1月18日現地調査  
令和8年2月9日評価

横浜地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

佐藤 実

## 第1 評価額

一括価格(合計)	
金15,902,000円	
内訳価格	
物件1(土地)	金2,450,000円
物件2(土地)	金90,000円
物件3(土地)	金2,000円
物件4(建物)	金13,360,000円

- ① 一括価格は、物件1乃至4の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件4のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件4の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

## 第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。  
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、競売の目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

## 第3 目的物件

物件 番号	登 記 簿 上	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		
3		
4		
特 記 事 項		
な し		

\*現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番17  
地 目 宅地  
地 積 100.06平方メートル  
所有者 A
- 2 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番3  
地 目 公衆用道路  
地 積 82平方メートル  
共有者 A 持分5分の1
- 3 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻  
地 番 1469番20  
地 目 雑種地  
地 積 2.19平方メートル  
共有者 A 持分5分の1
- 4 所 在 横浜市泉区岡津町字竹ノ鼻1469番地17  
家屋 番号 1469番17  
種 類 居宅  
構 造 木造スレートぶき2階建  
床 面 積 1階 53.61平方メートル  
2階 49.47平方メートル

物 件 目 録

所有者 A

#### 第4 目的物件の位置・環境等

##### 1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	相模鉄道いずみ野線「緑園都市」駅の南方約1700m、 相模鉄道いずみ野線「弥生台」駅の東方約1700m(道路距離) 「岡津橋」バス停の南東方徒歩約2分（附属資料「位置図」参照）	
付近の状況	一般住宅、アパート等が建つ中に空地も見られる住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第1種住居地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	準防火地域
	その他	第4種高度地区、宅地造成等工事規制区域
画地条件	規模	100.06㎡
	形状	不整形
	間口・奥行	間口約4.3m、奥行約15m
	地勢	南西側・北側にて高さ約2～3mの擁壁あり
接面道路の状況	北側幅員約4.5mの舗装私道(建築基準法第42条第1項5号位置指定道路に該当)に約4.3m接面。	
土地の利用状況等	物件1は物件4の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料建物図面写のとおり。	
供給処理施設	上水道	あり
	ガス	あり
	下水道	あり
特記事項	◇敷地上に電柱と支線がある。	

## 2. 土地の概況及び利用状況（物件2）

画地条件 (規模, 形状等)	規模：82 m <sup>2</sup> 形状：物件1土地が北側で接する帯状地
土地の利用状況等	道路状の舗装公衆用道路。
特記事項	◇課税地目は公衆用道路であり、非課税となっている。 ◇横浜市の洪水・内水・高潮ハザードマップによると浸水想定区域内にある。 ◇共有者 A 持分5分の1

## 3. 土地の概況及び利用状況（物件3）

画地条件 (規模, 形状等)	規模：2.19 m <sup>2</sup> 形状：不整形
土地の利用状況等	物件2土地が北西側で接する雑種地。
特記事項	◇横浜市の洪水・内水・高潮ハザードマップによると浸水想定区域内にある。 ◇共有者 A 持分5分の1 ◇基準容積率 180%

4. 建物の概況及び利用状況（物件4）

区 分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建 築 年 月 日	令和1年5月15日新築（登記簿記載）
	経 過 年 数	約7年
	経済的残存耐用年数	約23年
仕 様	構 造	木造2階建
	屋 根	スレート葺
	外 壁	サイディング等
	内 壁	ビニールクロス貼等
	天 井	ビニールクロス貼等
	床	フローリング等
設 備	トイレ、浴室、洗面所、クロゼット、シューズクロゼット、ルーフバルコニー等	
床面積（現況）	1階：53.61㎡ 2階：49.47㎡	延べ103.08㎡
現 況 用 途 等	種 類	居宅
	間 取 り	1階：LDK 2階：4室 （附属資料間取図のとおり）
品 等	普 通	
保守管理の状態	普 通	
建物の利用状況	令和8年1月18日内部立入調査。 所有者が占有している。	
特 記 事 項	◇屋上がルーフバルコニーになっている。 ◇階段に落書きがある。	

## 第5 評価額算出の過程

### 1. 基礎となる価格

#### ① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画 地価格 (円/㎡)	個別 格差	更地価格 (円/㎡)	地積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	158,000	70 100	111,000	×100.06	×0.9	= 10,000,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価調査地 泉(県)－6

$$\begin{array}{cccccc} & & & \text{標準化} & & \\ & & & \text{補正} & & \\ \text{地価調査価格} & \text{時点修正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 188,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{101}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{120} & = & 158,000 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正：令和7年7月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし。

◇地域格差：地価調査地の所在地域は対象地域と比し、街路条件等で優り、総合格差で上記のとおり。

◇個別格差：形状等で劣り上記のとおり。

◇建付減価：建付減価率を10%と判定した。

#### ② 物件2 (土地)

物件2は公衆用道路として利用されているので、当該道路の性格等を考慮して土地価格を求めた。

物件 番号	標準画 地価格 (円/㎡)	道路 価値率	地積 (㎡)	持分割合	土地価格 (円)
2	158,000	× 0.05	× 82	× $\frac{1}{5}$	= 130,000

標準画地価格：「①のとおり」

道路価値率：5%と判定した。

③ 物件3（土地）

物件3は雑種地として利用されているので、当該雑種地の性格等を考慮して土地価格を求めた。

物件番号	標準画地価格 (円/㎡)	雑種地 価値率	地積 (㎡)	共有持分 割合	土地価格 (円)
3	158,000	× 0.05	× 2.19	× $\frac{1}{5}$	= 3,000

標準画地価格：「①のとおり」

雑種地価値率：5%と判定した。

④ 物件4（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
4	200,000	× 103.08	× 0.61	= 12,580,000

現価率

- ・経過年数7年、経済的残存耐用年数23年、観察減価率20%
- ・耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\text{現価率} = \frac{\text{経済的残存耐用年数 23 年}}{\text{経過年数 7 年} + \text{経済的残存耐用年数 23 年}} \times (1 - 0.2) = 0.61$$

## 2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

### ①土地利用権等価格

物件番号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合 (注)		土地利用権等価格 (円)
1	10,000,000	×	0.65 法定地上権	= 6,500,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

### ②内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格 (円)	土地利用権等価格の控除及び加算 (円)	占有減価修正	市場性修正	競売市場修正	その他の控除	評価額 (円)
1	10,000,000	- 6,500,000		×	×	-	= 2,450,000
2	130,000			×	×	-	= 90,000
3	3,000			×	×	-	= 2,000
4	12,580,000	+ 6,500,000	×	×	×	-	= 13,360,000
一括価格 (合計)							= 15,902,000

占有減価修正：必要なし。

市場性修正：必要なし

競売市場修正：-30%と判定した。

その他の控除：必要なし。

## 第6 参考価格資料

1 地価調査：泉(県)－6

所 在：横浜市泉区領家1丁目12番6

価 格：188,000円/m<sup>2</sup>

位 置：相模鉄道いずみ野線「弥生台」駅約2.2km

価 格 時 点：令和7年7月1日

地 積：173m<sup>2</sup>

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 道 路：北東側 5.5m 市道

用途指定等：第1種低層住居専用地域(建ぺい率50%、容積率80%)、高度地区  
地域の概要：中規模一般住宅が多い区画整然とした住宅地域

## 2 固定資産税評価額(令和7年度)

物件1(土地) 8,706,220円

物件2(土地) 非課税

物件3(土地) 2,671円(持分5分の1)

物件4(建物) 7,451,090円

## 第7 附属資料の表示

位置図

公図写(目的物件をA4判へ抜粋したものである。)

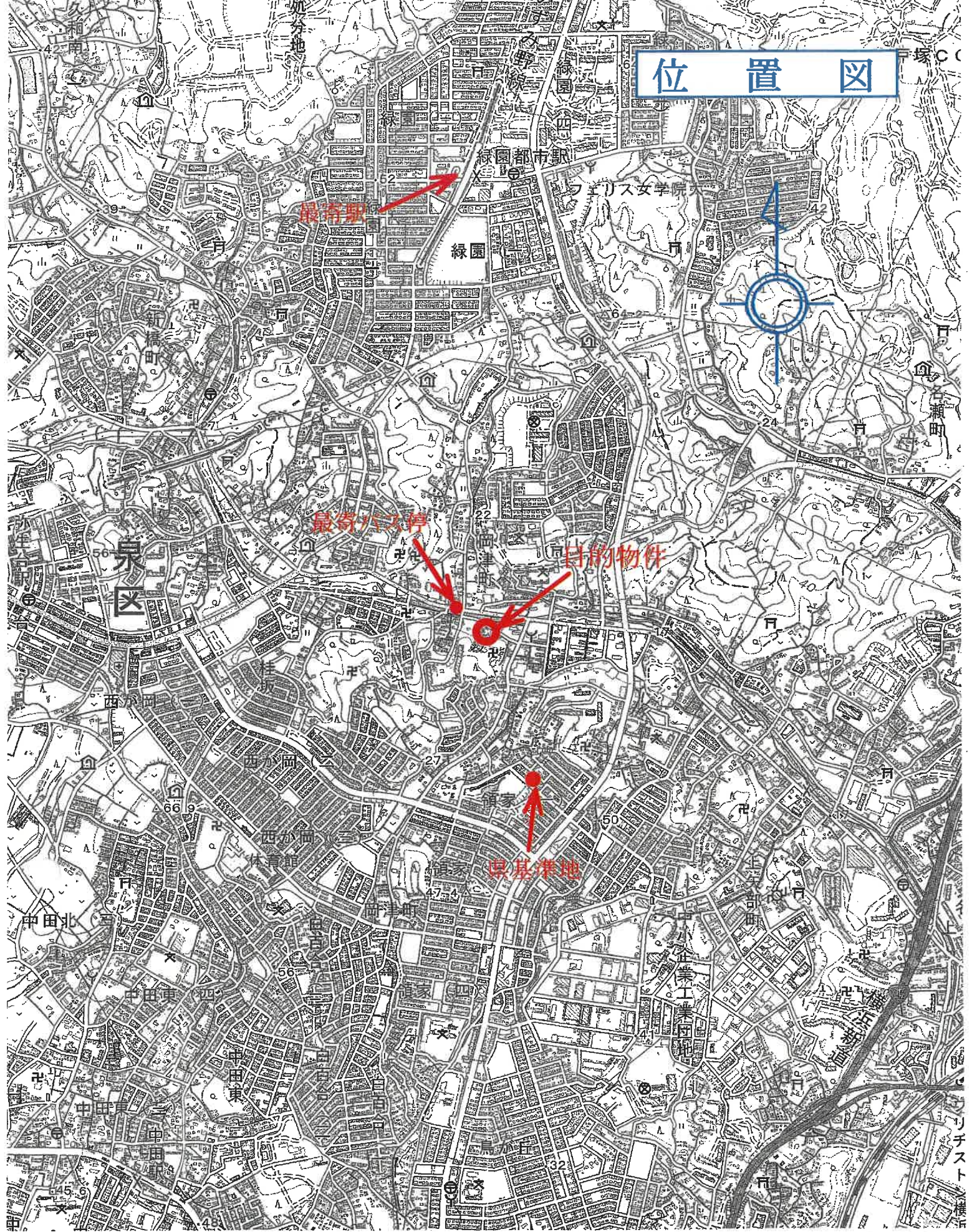
地積測量図写(本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。)

建物図面写・各階平面図(本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。)

建物間取図

以上

# 位置図







令和7年10月30日 東京法務局  
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
(横浜地方方法務局戸塚出張所簿)

登記官

地積測量図

地番 1469-3,  
1469-14~1469-20

土地の所在 横浜市区岡津町字竹ノ鼻

2/2

座標求積表

地番	(G)1469-19	X	Y	X <sub>n+1</sub> -X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub> (X <sub>n+1</sub> -X <sub>n</sub> )
59	-63570.837	-28212.809	2.379	-0.717	-1707.7968311
22	-63570.681	-28212.892	0.174	-0.069	-11.98408
23	-63570.963	-28222.668	0.036	-0.058	-1.9165668
24	-63570.645	-28232.745	-7.506	2.098	-15639.70
72	-63578.169	-28232.199	-7.530	2.125	-15894.70
71	-63578.175	-28223.203	4.741	-1.338	-6354.02
51	-63578.428	-28218.560	5.116	-1.486	-7544.00
60	-63578.060	-28218.500	2.591	-731.94	-18935.00
倍面積積数					
2031.371210					
101.686					
30.5586坪					

物件(3)土地

(H)1469-20

地番	(E)1469-17	X	Y	X <sub>n+1</sub> -X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub> (X <sub>n+1</sub> -X <sub>n</sub> )
57	-63563.852	-28206.222	1.662	-4.687	-7409.64
13	-63563.758	-28206.370	-0.282	7964.196	340
21	-63564.134	-28207.795	-6.923	19528.564	785
22	-63570.681	-28212.692	-6.703	189109.674	476
59	-63570.837	-28212.609	5.261	-14842.585	949
58	-63565.420	-28208.557	6.985	-19703.677	0645
倍面積積数					
4.388043					
2.1940215					
2.19					
0.5636坪					

座標求積表

地番	(D)1469-16	X	Y	X <sub>n+1</sub> -X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub> (X <sub>n+1</sub> -X <sub>n</sub> )
59	-63572.123	-28207.94	3.156	-3902.6	-1247.96
65	-63574.591	-28209.787	3.635	10294.2	3787.45
54	-63575.758	-28212.879	4.927	13900.4	6980.6
56	-63579.518	-28215.736	-10.686	30152.3	8271.76
67	-63586.444	-28214.393	6.666	-18807.7	-12504.14
28	-63586.184	-28213.607	3.056	-8660.2	-2806.2
28	-63583.378	-28208.231	3.158	-5836.6	-1831.50
52	-63593.034	-28204.260	3.631	-16819.1	-6080.8
51	-63597.747	-28205.044	10.941	-30775.6	-14508.4
倍面積積数					
200.153089					
100.0765445					
100.07					
30.2731坪					

物件(1)土地

(F)1469-18

地番	(E)1469-17	X	Y	X <sub>n+1</sub> -X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub> (X <sub>n+1</sub> -X <sub>n</sub> )
64	-63575.758	-28212.878	2.240	-8319.6	-8467.20
63	-63577.278	-28216.908	-0.482	13000.4	5495.6
62	-63576.240	-28217.300	-2.908	8205.6	3054.00
68	-63580.186	-28221.327	-3.944	11330.4	9136.88
69	-63580.184	-28226.053	-9.943	28051.1	6449.79
70	-63580.129	-28225.330	-9.363	26473.7	7617.90
27	-63589.547	-28223.600	3.685	-10400.3	-9680.00
57	-63586.444	-28214.379	10.029	-28296.2	-2899.91
66	-63579.518	-28216.716	10.686	30152.3	8271.75
倍面積積数					
200.134626					
100.06					
30.2703坪					

地番	(F)1469-18	X	Y	X <sub>n+1</sub> -X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub> (X <sub>n+1</sub> -X <sub>n</sub> )
62	-63576.240	-28217.300	6.733	19069.2	8134.00
61	-63573.428	-28208.350	1.345	5490.2	5266.00
71	-63578.175	-28223.203	30.741	33386.6	10512.3
72	-63578.169	-28232.199	5.500	15527.7	9945.00
25	-63583.678	-28231.799	-13.394	39338.1	8872.66
26	-63592.103	-28231.187	-6.454	18220.4	9309.88
70	-63590.129	-28225.330	11.913	3364.7	3027.0
69	-63580.184	-28225.053	9.943	28051.1	6449.79
68	-63580.186	-28221.327	3.944	11330.4	9136.88
倍面積積数					
205.014330					
102.5071750					
102.50					
31.0084坪					

作成者

(平成30年4月27日作成)

申請人

登記年月日：令和1年6月17日

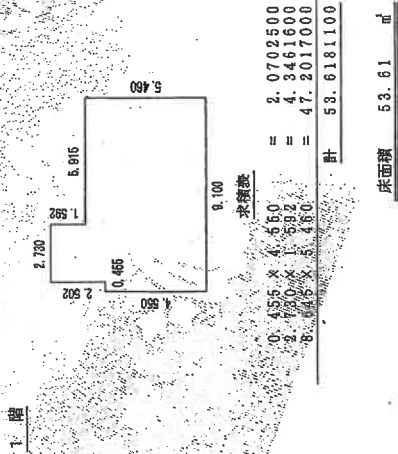
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
 (横浜地方支務局戸塚出張所管轄)  
 令和7年10月30日 東京法務局 登記官

各階平面図

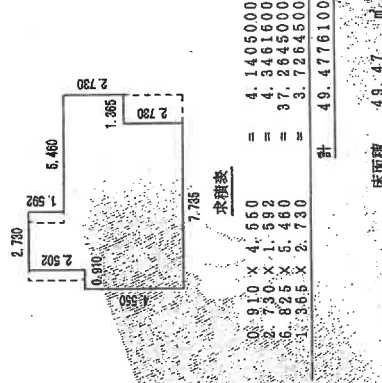
家屋番号 1-469番17

建物の所在 横浜市長区岡津町字竹ノ鼻1-469番地17

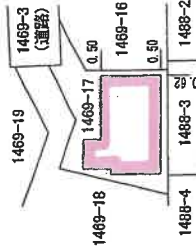
物件(4)建物



2階



物件(4)建物



作成者

令和元年6月12日(作業)

縮尺 1/250

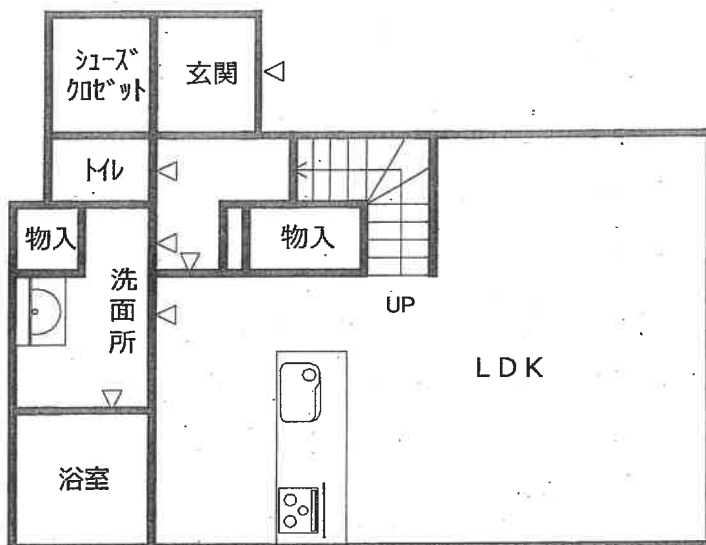
申請人

縮尺 1/500

70%に縮小

間 取 図

1階



2階

